

キノコ採りは 目先の収穫より、安全第一!



火山性ガスに注意

腐った卵のような臭い（硫化水素の臭い）がしたら、
すぐにその場を離れましょう。

家族等に行動予定を連絡

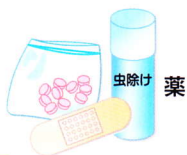
行き先、帰宅予定時間、車の駐車予定場所を家族等に
連絡して出かけましょう。

万一に備えた装備が常識

命とキノコを引き換えにしないためにも、必ず用意して山に入りましょう!



非常食



虫除け薬



発煙筒



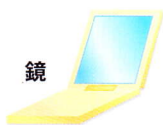
タオル



携帯電話



笛



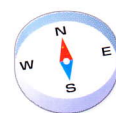
鏡



携帯ラジオ



ライター



方位磁石



雨具

反射光により自分の位置を知らせることができます。

遭難防止の心得

1

入山前

- ▲悪天候の日は、晴れた日と全く違う姿を見せる恐ろしい山、入山は絶対にやめましょう。
- ▲家族等に行き先、帰宅予定時間、車の駐車予定場所を知らせて出かけましょう。
- ▲ペットボトル、チョコレート、あめ玉などの携帯食や雨具、ライターなどを携帯しましょう。
- ▲防寒装備にも十分気をつけましょう。
- ▲反射シール付きの目立つ色の服装、寒さに備えた服装で入山しましょう。
- ▲できるだけ二人以上で出かけましょう。

2

入山時

- ▲腐った卵のような臭い（硫化水素の臭い）がする場所や裸地化した場所では火山性ガスが噴出しているおそれがあるので、近寄らないようにしましょう。
- ▲入山時に再度気象情報をよく確かめ、天候の急変が予想される場合は入山を控えましょう。
- ▲入山場所の地形を確かめ、大木など目標物を定めておきましょう。
- ▲お互い声を掛け合い、位置を確認して行動しましょう。
- ▲自分の体力や体調にあわせて無理をせずに行動しましょう。
- ▲崖や急斜面などの危険な場所は避けましょう。
- ▲無理だと思ったら、引き返すことを決断しましょう。
- ▲無理をせず、早めの下山に心がけ、午後3時（日暮れ前）には下山しましょう。

3

万が一迷ったら

- ▲歩き回らず、大木の陰や岩陰で風を防ぎ、火を焚くなどして救助隊の助けを待ちましょう。特に、日没後の行動は危険です。
- ▲捜索のヘリコプターの音が聞こえたら、広い場所でタオルなどを振って合図して下さい。

キノコよりも大切な命、遭難には十分気をつけましょう。